

令和元年度甲賀市水道事業決算

概況

水道事業は、地方公営企業法により、お客様からいただいた水道料金で経営する「独立採算制」をとっています。

令和元年度の収益的収支は、4億478万円4千円の黒字決算で、単年度で12年連続の黒字でした。また、収益的収入総額は、1.59%減少し、28億5,499万6千円で、うち給水収益は、1.61%減少し、23億3,092万8千円でした。収益的支出総額は、1.74%減少し、24億5,021万2千円でした。

水道施設整備として、下水道整備事業に伴う配給水管の移設や単独事業による老朽管布設替工事及び加圧所更新工事などを行いました。また、土山第1配水池の緊急遮断弁等の修繕工事、旧水道配水施設等の解体工事を実施しました。

業務実績

令和元年度の年間配水量は、2.47%減少し、13,059,670^mで、1日最大配水量は40,596^mでした。年間有収水量(料金徴収の対象となった水量)は、1.66%減少し、11,176,851^mでした。有収率(有収水量を総配水量で除した比率)については84.88%から85.58%へ改善しました。また、令和元年度末における給水栓数は122栓増加し、35,158栓でした。

一方、お客様からいただく水道料金の1^m当たりの供給単価は208円55銭、水道水を1^m作るのに必要な給水原価は181円67銭でした。

供給単価:給水収益 2,330,928,103円 / 有収水量 11,176,851^m = 208円55銭

給水原価:(経常費用 2,436,396,979円 - 受託工事費用 1,978,000円 -

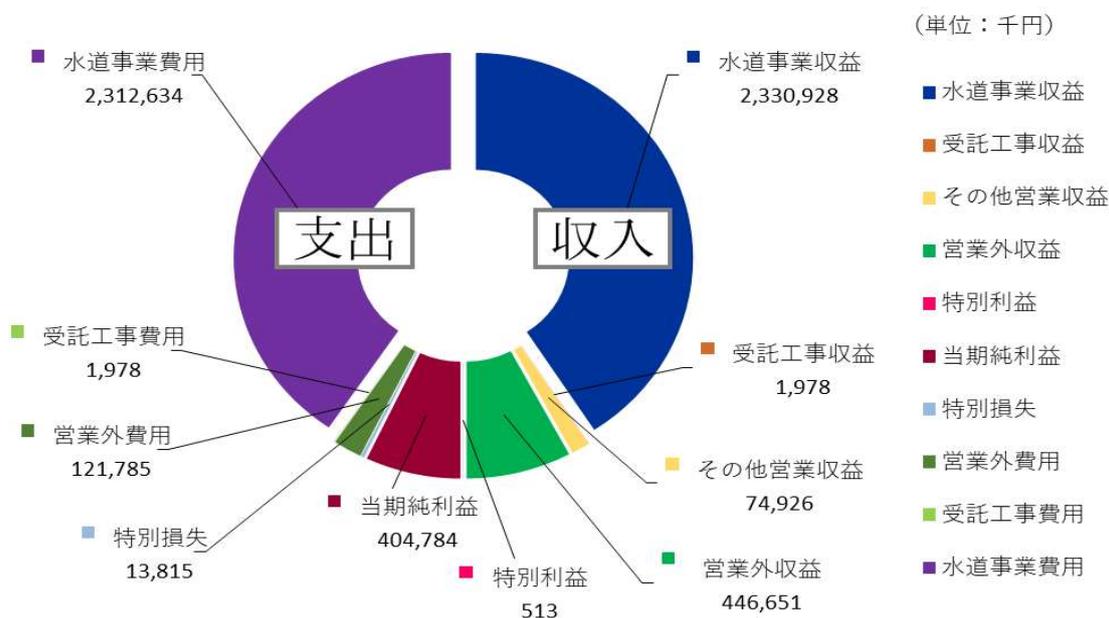
長期前受金戻入 403,915,037円) / 有収水量 11,176,851^m = 181円67銭

(1)業務量

事項	単位	平成30年度	令和元年度	増減	前年度対比(%)
年度末行政区域内人口	人	90,833	90,510	△ 323	99.64
年度末給水人口	人	91,658	91,308	△ 350	99.62
計画給水人口	人	101,550	101,550	0	100.00
普及率	%	99.76	99.73	△ 0.03	99.97
年度末給水栓数	栓	35,036	35,158	122	100.35
配水量	年間	^m 13,389,749	13,059,670	△ 330,079	97.53
	1日平均	^m 36,684	35,682	△ 1,002	97.27
有収水量	年間	^m 11,365,464	11,176,851	△ 188,613	98.34
	1日平均	^m 31,139	30,538	△ 601	98.07
日最大配水量	^m	42,203	40,596	△ 1,607	96.19
有収率	%	84.88	85.58	0.70	100.82
供給単価	^m /円	208円45銭	208円55銭	10銭	100.05
給水原価	^m /円	181円86銭	181円67銭	△19銭	99.90
職員数	人	24	23	△ 1	95.83

(2) 水道事業の経営活動などに関する収支(消費税及び地方消費税抜き)

R 元. 収益的収支の状況



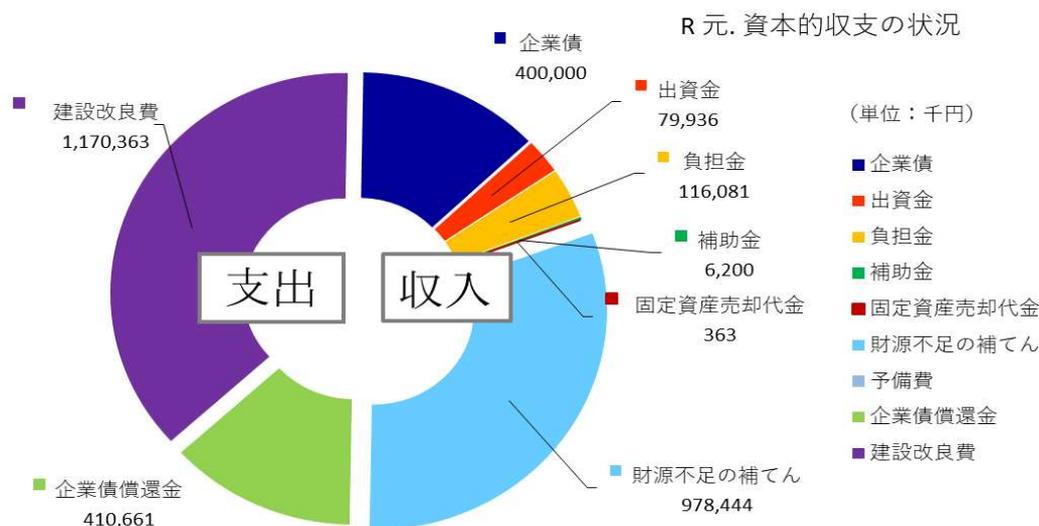
収益的収入

科目	平成30年度		令和元年度		
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	前年度対比(%)
水道事業収益	2,369,100	81.66	2,330,928	81.64	98.39
給水収益	2,369,100	81.66	2,330,928	81.64	98.39
受託工事収益	9,089	0.31	1,978	0.07	21.76
その他営業収益	73,951	2.55	74,926	2.62	101.32
営業外収益	448,907	15.48	446,651	15.65	99.50
受取利息及び配当金	2,722	0.09	2,742	0.10	100.73
他会計補助金	38,903	1.35	38,486	1.35	98.93
雑収益	2,030	0.07	1,508	0.05	74.29
長期前受金戻入	405,252	13.97	403,915	14.15	99.67
特別利益	0	0.00	513	0.02	皆増
固定資産売却益	0	0.00	513	0.00	皆増
過年度損益修正益	0	0.00	0	0.00	0.00
収益合計	2,901,047	100.00	2,854,996	100.00	98.41

収益の支出

科目	平成30年度		令和元年度		
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	前年度対比(%)
水道事業費用	2,344,419	94.02	2,312,634	94.39	98.64
原水及び浄水費	1,045,982	41.95	1,022,620	41.74	97.77
配水及び給水費	157,351	6.31	161,701	6.60	102.76
業務費	69,420	2.78	71,107	2.90	102.43
総係費	166,142	6.66	164,187	6.70	98.82
減価償却費	883,641	35.44	869,554	35.49	98.41
資産減耗費	21,883	0.88	23,465	0.96	107.23
受託工事費用	9,089	0.37	1,978	0.08	21.76
営業外費用	127,788	5.12	121,785	4.97	95.30
支払利息及び企業債取扱諸費	120,235	4.82	111,810	4.56	92.99
雑支出	7,553	0.30	9,975	0.41	132.06
特別損失	12,329	0.49	13,815	0.56	112.05
過年度損益修正損	2,359	0.09	1,576	0.06	66.79
その他特別損失	1,870	0.07	12,239	0.50	654.49
減損損失	8,100	0.33	0	0.00	皆減
費用合計	2,493,625	100.00	2,450,212	100.00	98.26

(3) 水道施設の建設改良などに関する収支(消費税及び地方消費税込み)



※資本的収入額が資本的支出額に不足する額978,444千円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額89,755千円及び過年度分損益勘定留保資金702,414千円、当年度分損益勘定留保資金186,275千円で補てんした。

資本的収入

科目	平成30年度		令和元年度		
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	前年度対比(%)
企業債	404,500	74.37	400,000	66.38	98.89
出資金	70,631	12.99	79,936	13.27	113.17
負担金	68,742	12.64	116,081	19.26	168.86
補助金	0	0.00	6,200	1.03	皆増
固定資産売却代金	0	0.00	363	0.06	皆増
収益合計	543,873	100.00	602,580	100.00	110.79

資本的支出

科目	平成30年度		令和元年度		
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	前年度対比(%)
建設改良費	661,122	61.50	1,170,363	74.03	177.03
企業債償還金	413,955	38.50	410,661	25.97	99.20
予備費	0	0.00	0	0.00	0.00
費用合計	1,075,077	100.00	1,581,024	100.00	147.06

(4) 経営分析表

経営指標のうち、代表的な指標を示します。

分析項目		比率	
		平成30年度	令和元年度
財務比率	流動比率 (%)	637.15	428.71
収益率	経常収支比率 (%)	116.92	117.16
	総資本利益率 (%)	1.67	1.65
施設効率	施設利用率 (%)	62.30	60.60
生産性	職員1人当たり給水人口 (人)	5,663	5,642

- * 流動比率とは、流動負債に対する流動資産の割合を示したものであり、短期債務に対する支払い能力を表しています。流動比率は100%以上であることが必要です。
- * 経常収支比率とは、経常費用に対する経常収益の割合を示したものであり、100%以上であることが望ましいとされています。
- * 総資本利益率とは、経営する側から総資本の収益性を見るもので、事業の経常的な収益力を総合的に表す指標です。この指標が高いほど、総合的な収益性が高いことを示しています。
- * 職員1人当たり給水人口は、給水人口に対する損益勘定所属職員の割合で、職員1人当たりの生産性を示したものです。